

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			
	2	職員の配置数は適切であるか	6	1	1	・男性職員配置希望。 ・配置数により、
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	3	1	・床はフラットで、療育スペースにはマットが しいて運動をしやすくしている。 ・ドア付近の支えがない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	1		・6か月に1回個別支援計画書を作っている。 ・なかなか全体会議できていないため、周知不足などところがある。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			・継続的に行っていく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	2	・今までアンケートを実施しFB等で公表していたが、今後、HPへも掲載していく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	4	・実施していないため、検討していく。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	4		・実施しているが、多くはない。 ・人がいないため、研修できない時があったが、研修が受けられるよう努力している。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			・今後も継続して行っていく。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		・アセスメントの表を使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	3	1	・集団活動やイベント時に行っている。 ・正社員のみでの計画となっているため。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2		・流れが決まってしまっている。 ・固定化しないよう工夫していく。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2		・今後、長期休暇前に個別支援計画書とは別で課題を決めていく。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			・個別課題は一人ひとりに応じて作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			・今後も継続して行っていく。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2	1	・帰ってくる時間が遅く、話をしても社員だけになってしまっている。 ・日報を作成する。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		1	・サービス提供記録を毎日書いているので、今後も継続的に行い、支援の検証・改善に努める。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断して	7			・今後も継続的に行っていく。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	1	4		・ガイドラインの総則の基本活動を見て取り入れていなかったため、今後改善していく。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			・子どもの状態に応じ、会議を行っている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8			・今後も継続的に連絡をとっていく。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	6		・リハビリに関しては行っている。 ・医療的ケアが必要な子どもを受け入れていないため、現在行っていないが、必要があれば行っていく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		3	4	・現在新1年生いないため、行えていない。 ・新一年生が利用する際には、行っていました。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	5		・卒業生がまだいないため、今後卒業する際には行っていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	1	・情報共有や連携はしている、研修や助言を受けていない。 ・営業時に・
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0		7	・今後検討していく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		3	4	・今後検討していく。 ・市役所に聞き、行っている際には参加す
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			・今後も、継続的に行っていく。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		5	2	・ペアトレの知識を深め、対応していく
保護者への	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2		・契約のときのみの説明となっているため。 ・キャンセル待ちの利用者さんへ、前日に連絡し、了承を得る。 ・きちんと説明しているが、改善できるところは行っていく。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			・今後、継続的に行っていく。 ・信頼関係を築いてく。 ・情報を得ていく。 ・全員で一人一人の利用者さんを考えていく。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			7	・行っていないため、今後保護者会を検討していく。

説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			・苦情があった際には、すぐに対応できるよう努めます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	・HPやFB、毎月のおたよりを発行したり、状況に応じ必要なことは書面にて配布しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	8			・個人情報に十分注意しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1		・送迎時や連絡帳にて情報の共有に努めています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			7	・地域住民を招待する活動を行っていないため、状況に応じ取り入れていきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	2		・それぞれマニュアルを作成し職員への周知を図っています。 ・保護者へマニュアルを配布等行っていないため、検討いたします。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			・年に2回(夏休み・春休み)に避難訓練を実施しています。また、防災センターへ行き、防災対策に努めています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	2		・虐待の研修が不十分なため、研修の確保や勉強会を行い改善いたします。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	5		・身体拘束が必要な際には、事前に保護者へ伝えることや、行った際には保護者へ説明とサービス記録へ記載しています。 ・組織的に決定して行っていないため、改善いたします。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3	2	・ご家族から聞き取りは行っていますが、意思の指示書に基づく対応をしていないため、検討します。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	2	1	・ヒヤリハットを作成し、周知できるようにしています。